

いしきマルシェ実行委員会

中川区：下之一色町 正色小学校区

活動名

多世代交流・みんなが活躍
地域にもっと愛着を おかわり！

活動の振り返り

今年度も4回の移動型のマルシェを開催しました。

2025.5.31 第6回 近隣公園 約200人来場

2025.8.30 第7回 新川堤防 約700人来場

2025.11.22 第8回 近隣公園 約100人来場

2026.1.24 第9回 福祉施設 約100人来場

■いしきマルシェ内 専用通貨

「じろさん」を作成しました。

おしごと体験をしてくれた

子ども達に渡しています。

■昨年に引き続き、中学校の
合唱部、伝統和太鼓メンバーに
ステージ出演していただきました。

■おとなの寄付でこどもがランタンを作れる企画を実施。
約70名のこどもに参加いただきました。

■地域の人が気軽にお店を出せるように、小スペースの出
店場所を作成。ゆくゆくは本当の出店者さんになってもら
えたら...と期待しています。



2026年1月24日 第9回に参加したメンバー
巨大寒波襲来にも負けません！

今後の取組み



① やすむ (来年度は年2回開催) ↑ 専用通貨「じろさん」

年4回のペースは一旦おやすみ。第10回は盛大に、
第11回は、まちぐるみ企画に挑戦したい

② ふやす

昨年に引き続き、メンバー・出店者来場者・資金を
増やし、出来ること増やしていく

③ いかす

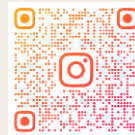
メンバーそれぞれのやりたい事を生かし、アイデア
と経験を活かし、これまでよりももっと大規模な
マルシェも成功させる！



いしきマルシェ実行委員会

中川区：下之一色町 正色学区 **R7年度冊子の掲載ページとなります**

■ 団体情報
Instagram
ishikimarche@gmail.com



多世代交流・みんなが活躍 地域にもっと愛着を

活動の内容

下之一色に暮らすみんなが楽しく、そして自分のまちで活躍できる場所をつくろうと年4回、移動型のマルシェを開催しています。これまで幾多の困難がありましたが、まちの人たちの色んな力を借りながら、活動を続けることができています。

マルシェ内専用通貨がもらえる「おしごと体験」を始めました。子どもから大人からも大好評です。



↑ おしごと体験 申し込みの様子

上手におしごとしてくれるので
メンバーも助かっています。 →



みんなでロゴを考えて、
お揃いのTシャツを
作りました！
団結力が高まりました！

団体からのメッセージ

私たちの活動も3年目に入り、顔なじみのご近所さんが増え、相互に協力し合える関係を築きつつあります。このタイミングで、来年はまちぐるみ活動に挑戦しようと企画を練っているところです。マルシェそのものの運営だけでなく、みんなが活躍できる場所を提供し、まちのお悩みも解決できる、そんな団体になりたいです！



いしきマルシェ実行委員会 活動報告レポート



下之一色町の歴史

1673年(寛文13年)

この頃には漁師町として成立

1903年(明治36年)

一色漁業組合を設立

後に伊勢湾最大級の漁業権をもつ

1912年(大正元年)

下之一色魚市場 開設

1913年(大正2年)

一色電車 開通

1959年(昭和34年)

伊勢湾台風の影響により漁業権を放棄

- 4回のマルシェ開催
- ランタンプロジェクト
- 来場者調査
- おしごと体験
- いしきマルシェ実行委員会 専用通貨「じろさん」の発行

■ ランタンプロジェクト

大人が1口200円の寄付をすることにより、
子どもがランタン1個 を作れるようになるというプロジェクト。



ステージ発表は
集客効果 大!
なのに...

子どもが
来なけりゃ



大人も
来ない

幼稚園のダンスチーム
が解散していた

小さい子の集客が
見込めないかも...

ランタンプロジェクト
が代わりを果たした



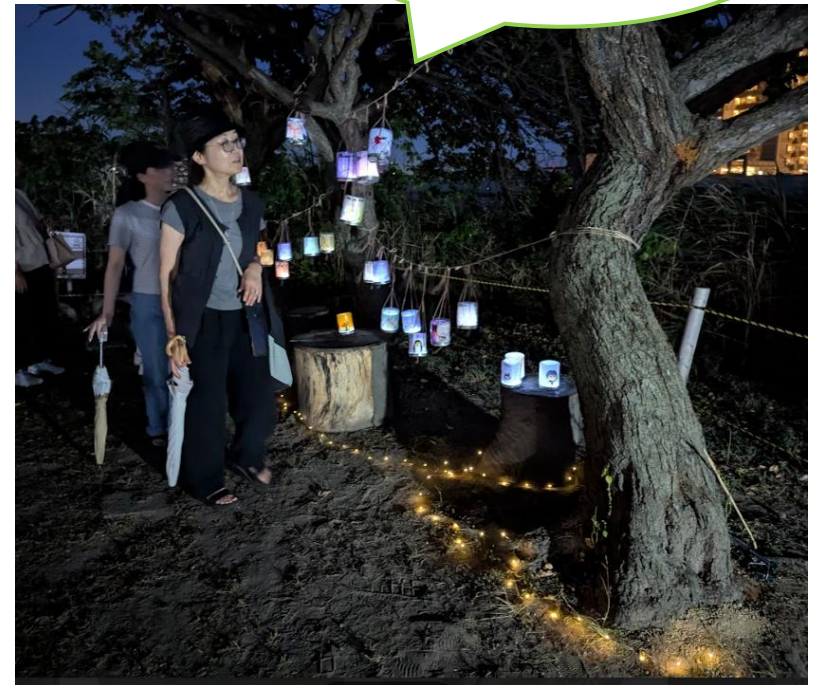
【よかったところ】
ランタンづくり。
大人の人の寄付を
してくれたこと

披露する場所を設けたことにより、
寄付した大人や来場者にも
出来上がりを楽しんでもらえた

来場者アンケートに子どもから
大人へのお礼の言葉があった

受け入れ態勢が十分でなく
人も場所も足りなかった...

【自由記述欄】
ランタンづくり
喜んでいました
ありがとうございます
😊



■ 来場者調査

来場者数 調査中

にんずうをかぞえています

We are counting the number of
visitors...



先着500名様

あめ 1個 もらえます

調査のため、
おひとり様
1個をお願いします



約2時間ほどで配り終えた

確実に1人必要なのがネックだが
安くて、簡単で
かつ喜んでもらえる

自然に交通整理ができる

インスタ
見たよ!!!

言わなくてももらえるのですが...?

■ おしごと体験といしきマルシェ実行委員会 専用通貨「じろさん」の発行



**受付でやりたい体験を
探して申し込む**

マルシェ終了後、
各お店はじろさんを
本部で換金できます



おしごと体験をする



じろさんの
の
しくみ



**お店の人から
サインをもらう**



受付でじろさんをもらう



お買い物につかう



1人 1枠30分

おだちんとしてこどもにわたす300円（300じろさん）はお店の負担となります。

マルシェ終了後に、子どもたちに渡したじろさんを集計して現金で徴収します。

【①～⑦のどの枠を募集するか】

【同時に何人まで募集するか】

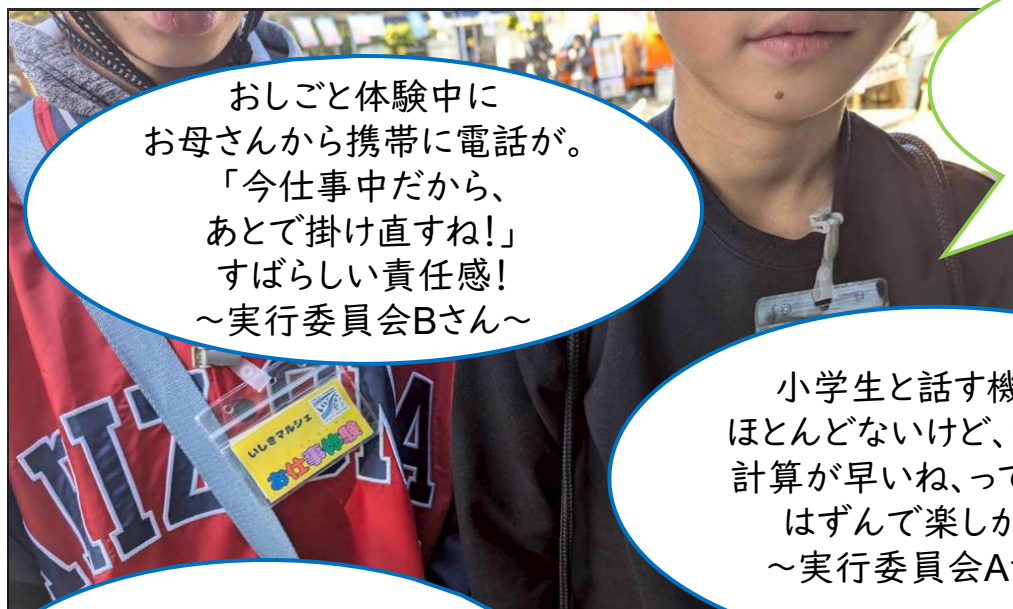
【どんなおしごと体験をするか】

①	10：00～10：30
②	10：30～11：00
③	11：00～11：30
④	11：30～12：00
⑤	12：00～12：30
⑥	12：30～13：00
⑦	13：00～13：30

対象年齢は小学生から中学生まで。

体験の内容によっては、小学校3年生からと制限がかかる場合もあります。

例）油を使う、はさみを使う、ゲームのルール説明をする... など



おしごと体験中にお母さんから携帯に電話が。
「今仕事だから、あとで掛け直すね!」
すばらしい責任感!
～実行委員会Bさん～

体験の時間に間に合うように、自分で時計をみて行動します。

普通に戦力です
～フライドポテト屋さん～

小学生と話す機会はほとんどないけど、お釣りの計算が早いね、って会話がはずんで楽しかった
～実行委員会Aさん～

お年寄りに客引きしてくれて、普段とは違う客層と触れ合えました😊
～わなげ屋さん～

自分のおこづかいにじろさんを足して、少し高いお買い物をしてくれた子どもがいました
～ハンドメイド雑貨屋さん～

子どもの元気な声につられてお財布のひもが・・・
～来場者Cさん～

【良いのか悪いのかよくわからない点】

- あえてお金を持たせない親、出現
- 前借り交渉する子ども、出現

おしごと体験に関する資料やいしきマルシェ専用通貨「じろさん」を、本日お持ちしております。
ご興味を持たれた方は、ぜひ交流会でお声掛けください!

私たちの今後について

カラスの巣立ち、
開催予定地の工期延期、
キッチンカー インシデント・アクシデント
地域のみなさんとの折衝... と様々な出来事を乗り越えた今年度。

おかげ様でまちの皆様との交流が増え、より強い信頼関係が築けたと感じます。

2026年度は、下之一色町最大のお祭り「いしき祭り」の開催年。
年4回のマルシェは一旦お休みして、夏と秋（の予定）2回開催を検討しています。

夏 第10回 これまでの企画を続けつつ、盛大に
秋 第11回 まちの問題・課題解決！ まちぐるみ企画

単なるマルシェではなく・・・

これまでに培った経験や集客力・認知度を
まちに還元できるマルシェを目指します！

ご清聴、ありがとうございました。